



あ お ぎ り

か

大里小学校

学校だより

NO 13

文責 三井

# 青桐の香



## 3学期スタート



13日間の冬休みを終えて、1月9日（火）に3学期が始まりました。底冷えのする体育館での始業式でしたが、子供達は開始5分前にはすべて整列を終え、凜とした清新な雰囲気の中で、落ち着いた態度で式に臨みました。きちんと人の話を聴く姿から、新しい年を迎え目標に向かって決意を新たにした子供達の様子がかげえました。今年は元旦より北陸地方で大地震があり、始業式の前に全校で黙祷をしました。改めて防災について考えられるスタートとなりました。3学期は、50日あまりと短いですが1年のまとめの学期であり、卒業や進級に向けての大切な学期になります。そしてまだまだコロナウイルスやインフルエンザの流行なども気になる時期です。児童代表の話では「冬休みの思い出」や「3学期にがんばりたいこと」を堂々と発表していました。今年の干支は辰。大里小の児童も竜のごとく飛躍する1年になるとよいですね。学校職員一同は子供たちの未来に向かって決して歩みを止めることなく、走り続けます。

まとめの学期となる3学期も是非大里小学校への御協力をよろしく願います。



## 能登半島地震義援金ありがとうございました

元旦に襲った能登半島の地震は、大災害になってしまいました。今も行方不明の人の賢明な捜査が続き、現地の人々は避難所生活など大変苦しい思いをされています。そんな中で児童会の発案でPTAも御協力してくださり、大里小では義援金集めを行いました。多くの方の御協力で174,720円が集まりました。1月22日（月）日本赤十字社山梨県支部事務局長の渡辺和彦様と事業推進課長一瀬悦史様が本校にお越し下さり贈呈を行いました。日本赤十字では、災害が起こると同時に何名ものスタッフが現地に入り人命救助や炊き出しなど行っているそうです。それでもまだまだ厳しい状態が続いているとお話がありました。児童の皆さん保護者の皆様方御協力ありがとうございました。1日でも早い復興を願っております。





## 3年生 昔の生活体験

1月17日(水)に山梨県立博物館の方々をお迎えして3年生が昔の生活体験をしました。ビデオで昔の様子を聞いたあと、実際に道具の体験をしました。重い石臼で米粉を引いたり洗濯板を使って服を洗ったり昔の苦労の様子がよくわかりました。また天秤棒ではバランスをとりながら運ぶことの難しさや先人の知恵も学ぶことができました。山梨県立博物館の方々ありがとうございました。

## 現在の校庭の様子

昨年にまず校庭を囲っているマンホールや側溝の基礎を30cmほどあげました。そして校庭全面を掘りそこに砂利を敷きました。現在はその上に水はけのよい土を入れている段階です。完成は2月下旬を予定しています。今しばらく御迷惑をお掛けしますが、よろしくをお願いします。



## 2月の行事予定

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 5日(月) 保育園学校訪問       | 20日(火) たてわり活動(2校時)        |
| 7日(水) 授業参観・学年P総会1年  | 21日(水) 学校運営協議会            |
| 8日(木) 授業参観・学年P総会2年  | 22日(木) 6年生に贈る会準備          |
| 9日(金) 授業参観・学年P総会3年  | 26日(月) ポッチャ体験授業 6年生に贈る会準備 |
| 14日(水) 授業参観・学年P総会4年 | 27日(火) 6年生に贈る会            |
| 15日(木) 授業参観・学年P総会5年 | 28日(水) 町別児童会              |
| 16日(金) 授業参観・学年P総会6年 |                           |



ひみつの話・・・大変ローカルな話題で申し訳ないが、やはり甲州人はこの時期お祭りを連想するだろう。2月の初めは「大神さん」。正式名称は大神宮祭であり甲府市の中心部「横近習」と「柳町」で行われる。「かや飴」「ガラガラ」「きりざんしょう」などが売られている。子供の頃は「きりざんしょう」は、なんかにおいが独特であり好きではなかったが、大人になってからは結構いける味だと思うようになった。ガラガラは三角形のおせんべいにおもちゃが包まれたお菓子(実物を見ないとなかなか表現しにくい)だが、どうやっておせんべいの中におもちゃを入れるのか未だに不思議である。2月10日、11日は旧若草町の十日市。「ないものは猫のたまごと馬の角」といわれるようにほとんどのものが揃っている。昔そば作りにはまった時があり、のし棒とのし板を買ったが、今では物置に入ってほこりをかぶっている。そして13日14日は「厄地蔵」。正式名称は「厄よけ地蔵尊」だが、家が近かったせいか厄年でもないのに友達と毎年行っては、輪投げや射的を夢中にやっていた。射的なんかは物に命中しただけでは商品がもらえず、おじさんと言い合いになったこともある。この少しずつコロナが収まった今、早くまた行ってみたい。

「楽しさは健康と安全から」











